

YPC-1

パッシブコントローラー



取扱説明書

ヤマハパッシブコントローラー YPC-1をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本機の優れた性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みください。
お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書は、「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

安全上のご注意 (安全に正しくお使いいただくために)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください

絵表示の例



してはいけない行為を表しています。



必ずしなければならない行為を表しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。
本機が落下や転倒してけがの原因となることがあります。



禁止

直射日光の当たる場所や温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばなど）には設置しない。
本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因となることがあります。



必ず行う

再生を始める前には、音量（ボリューム）を最小にする。
突然大きな音が出て聴力障害等の原因となることがあります。



必ず行う

本機を落したり、本機が破損した場合には、必ず販売店に点検を依頼してください。
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

本機の上には、花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品・ロウソクなどを置かない。
●水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。 ●接触面が経年変化を起こし、本機の外装を損傷する原因となります。

安全上のご注意

 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。	
 プラグを抜く	移動をするときには、接続機器の電源スイッチを切り、すべての接続を外す。 ●機器が落下や転倒してけがの原因となることがあります。●コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
 禁止	ほこりや湿気の多い場所に設置しない。 ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となることがあります。
 禁止	薬物厳禁 ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。 外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

 音のエチケット	楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。
--	---

本機の特長

ヤマハYPC-1は、5系統の入力端子を切り替える入力セレクターと、ボリューム調整機能をもつパッシブなコントローラーで、内部にアンプなどの能動素子を持たないため、ソースのアナログ信号を純粋に出力端子に伝えることができます。

通常はパワーアンプの前に接続し、入力の選択とボリュームの調整をします。また、バイアンプ接続などのために同一の2系統の出力端子を備えています。

端子、スイッチとボリュームには音質志向の最高級の部品を採用し、劣化の少ないアナログ信号の伝送を目的としています。

各部の名称とはたらき

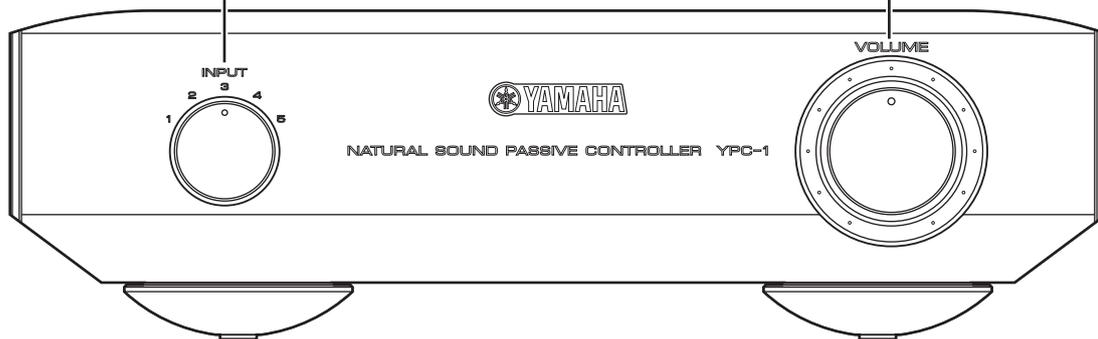
入力セクター (INPUT)

背面の5系統の入力端子 (1～5) からひとつの信号を選択します。

ボリューム (VOLUME)

出力端子のレベルを調整します。

再生を始める前には、最小にしてください。



音声出力端子 (AUDIO OUTPUT)

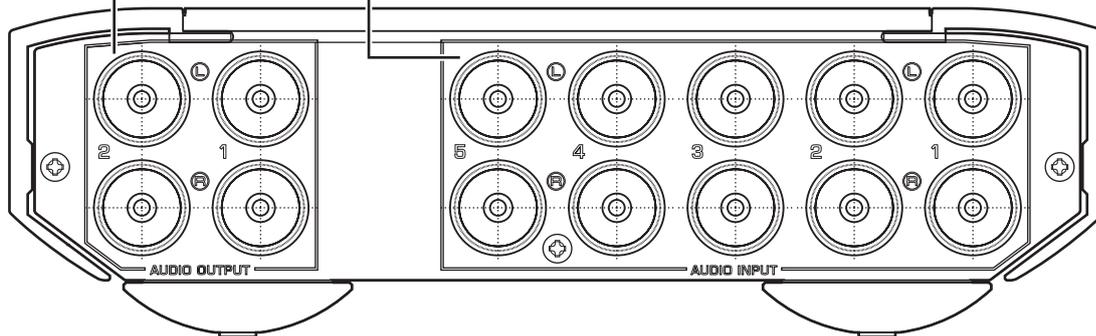
パワーアンプへの出力端子です。

2系統の出力端子 (1、2) には同一の信号が出力されます。

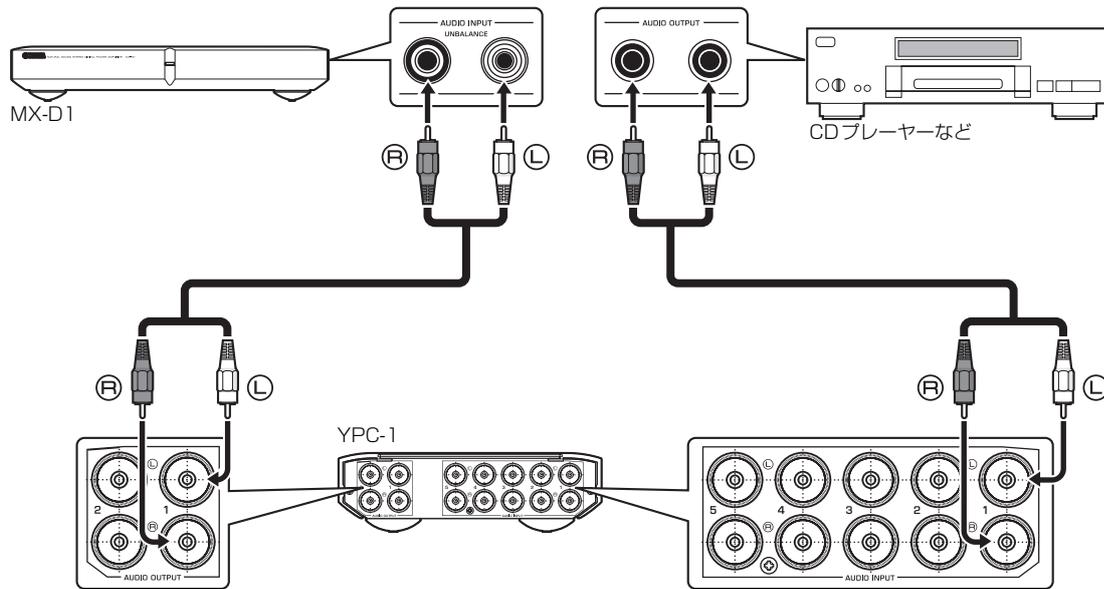
音声入力端子 (AUDIO INPUT)

必要に応じて外部機器からの5つのアナログ信号を接続します。

入力された信号は本機前面の入力セレクターで切り替えます。



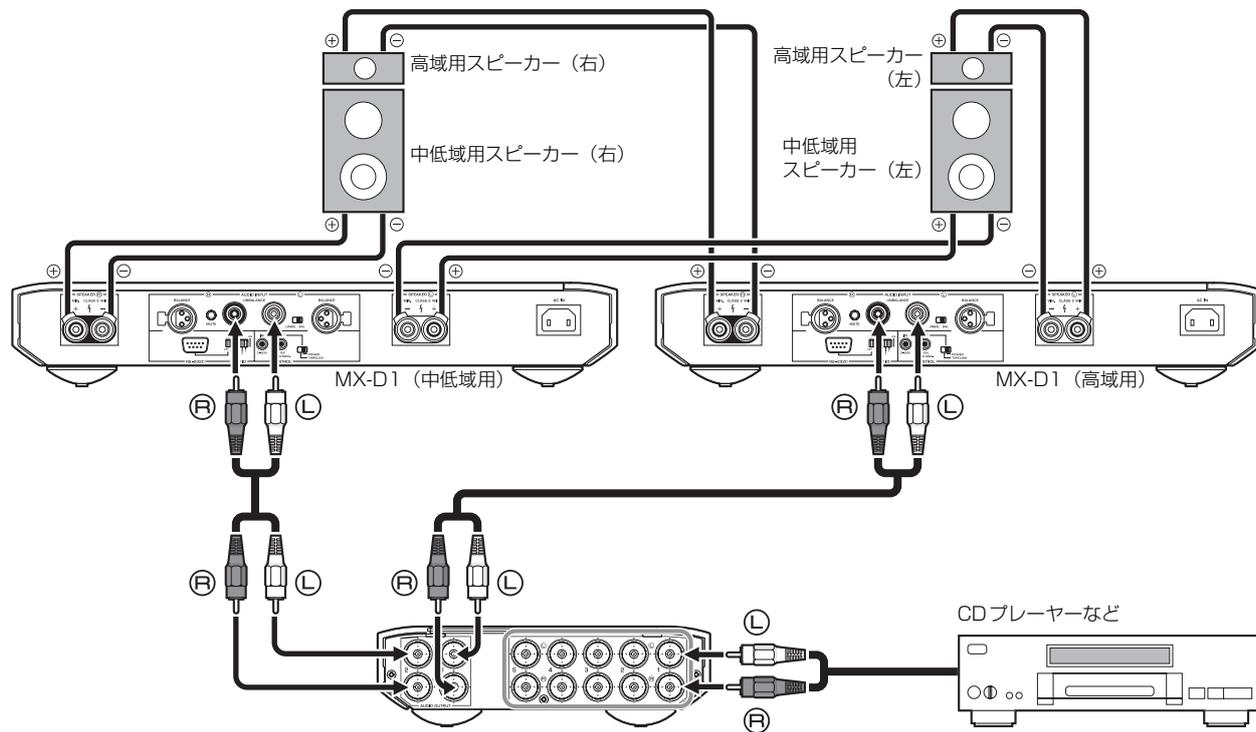
接続



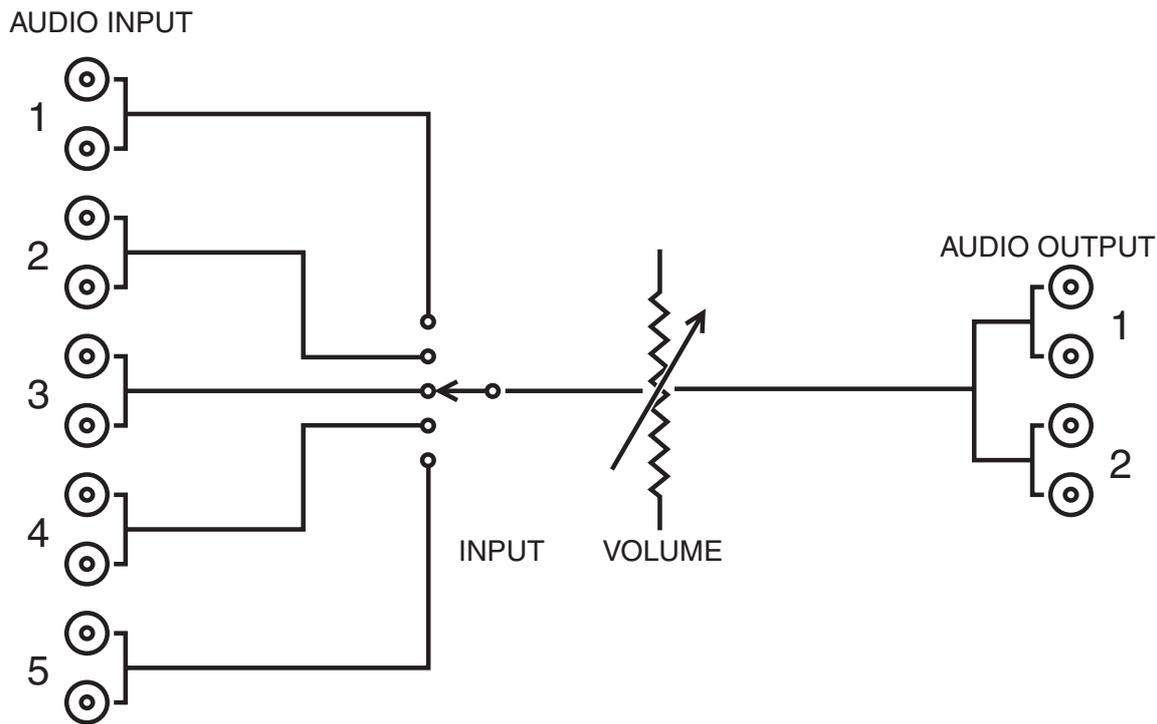
パワーアンプの電源が切れていることを確認してから、なるべく短い距離で、高品位のステレオピンケーブルを使って接続してください。

アナログ音声出力がある機器を最大5台まで接続することができます。接続にはなるべく高品位のステレオピンケーブルをご使用ください。

<MX-D1を使用したバイアンプ接続例>



本機の回路構成



ボリュームには黄銅削出しのケース、金メッキ多接点ブラシと低抵抗低歪率カーボンインクの採用により、極めてスムーズな操作感と、LRの運動誤差±1dB以内を実現しています。



入力セレクターには本機専用に特別に設計製作されたロータリースイッチを使用しています。接点の接触抵抗は5mΩ以下で、歪みの少ない信号の伝送を行います。



ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用いただくためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

● 保証期間

お買上げ日より 1 年間です。

● 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● 修理料金の仕組み

- ◆技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- ◆部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- ◆出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

● 製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。
※品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

● スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。

なお、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

● 摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品（下記参照）が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。

本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをお勧めします。摩耗部品の交換は必ずお買上げ店、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

摩耗部品の一例

ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくために AV 製品全般について記載しております。

■ ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関する
お問合せは (ヤマハ電気音響製品サービス拠点)

- 北海道 〒064-8543 札幌市中央区南十条西 1-1-50
ヤマハセンター内
TEL (011) 512-6108
- 仙台 〒984-0015 仙台市若林区卸町 5-7
仙台卸商共同配送センター 3F
TEL (022) 236-0249
- 首都圏 〒143-0006 東京都大田区平和島 2 丁目 1 番 1 号
京浜トラックターミナル内
14 号棟 A-5F
TEL (03) 5762-2121
- 浜松 〒435-0016 浜松市和田町 200
ヤマハ (株) 和田工場内
TEL (053) 465-6711
- 名古屋 〒454-0058 名古屋市中川区玉川町 2-1-2
ヤマハ (株) 名古屋流通センター3F
TEL (052) 652-2230
- 大阪 〒565-0803 吹田市新芦屋下 1-16
ヤマハ (株) 千里丘センター内
TEL (06) 6877-5262
- 四国 〒760-0029 高松市丸亀町 8-7
(株) ヤマハミュージック神戸 高松店内
TEL (087) 822-3045
- 九州 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前 2-11-4
TEL (092) 472-2134

■ ヤマハAV製品の機能や取扱いに関するお問合せは

お客様ご相談センター

TEL (0570) 01-1808 (ナビダイヤル)

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS からは下記番号におかけください。

TEL (053) 460-3409

FAX (053) 460-2777

住所 〒430-8650

静岡県浜松市中沢町 10-1

ご相談受付時間 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00
(日・祝日及び弊社が定めた日は休業とさせていただきますので
あらかじめご了承ください。)

ヤマハオーディオ&ビジュアルホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/audio/>

仕様

入力 端子 : ステレオ5系統 (ピンジャック)
 最大入力 : 30V
 インピーダンス: 10 k Ω

ボリューム 最大減衰量 : 120dB
 LR連動誤差 ± 1dB (- 100 dB ~ 0 dB)

出力 端子 : ステレオ2系統 (ピンジャック)
 インピーダンス: 10 k Ω 以下

寸法 240 x 75 x 269 mm (幅 x 高さ x 奥行き)

質量 3.4 kg

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



この取扱説明書はエコパルプ（ECF:無塩素系漂白パルプ）を使用しています。



この取扱説明書は大豆油インクで印刷しています。

